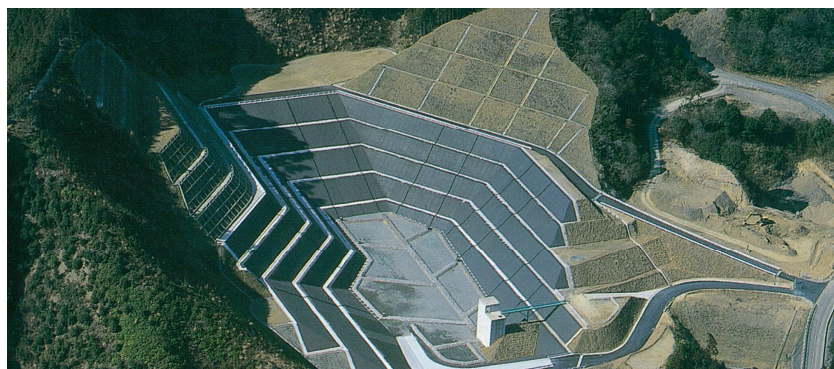


第3回花水流地区住民説明会

日向東臼杵広域連合次期広域最終
処分場施設整備事業について



説明会の流れ

1. 本日の説明会の目的
2. 予備調査結果の報告
3. 事業スケジュール
4. 地域振興策について
5. 基本同意について

1. 本日の説明会の目的

本日の説明会では4点について説明します。

- (1) 4月から実施している予備調査について、現時点で得られた結果及び最終処分場の建設が技術的に可能かどうかについて
- (2) 建設候補地に次期広域最終処分場を建設した場合の施設配置について
- (3) 次期広域最終処分場施設整備の一環として、花水流地区での地域振興策について
- (4) 次期広域最終処分場の建設受け入れと今後の本格調査実施に関する基本同意について

2. 予備調査結果の中間報告

● 予備調査の内容

項目		目的
	測量調査	建設候補地の地形を把握する。
地質調査	地表地質調査	建設候補地全体の地表の地質状況を把握する。
	ボーリング調査	地中の地質や岩盤の状況（深さや方向）を把握する。
	標準貫入試験	地盤の硬さを調査し、基礎地盤の存在を把握する。
	気象調査	降水量を調査し、埋立地から出る水（浸出水）量の想定や排水計画に用いる。
	景観調査	周辺道路等から次期広域最終処分場の見え方を調査する。
	排水先調査	雨水や埋立地から出る水（浸出水）を処理した水の排水先を検討する。 防災調整池について検討する。

2. 予備調査結果の中間報告

● 予備調査実施スケジュール

皆様のご理解、ご協力のおかげで予備調査は当初予定通り実施できています。なお、今後も降水量データを継続して収集する計画としています。

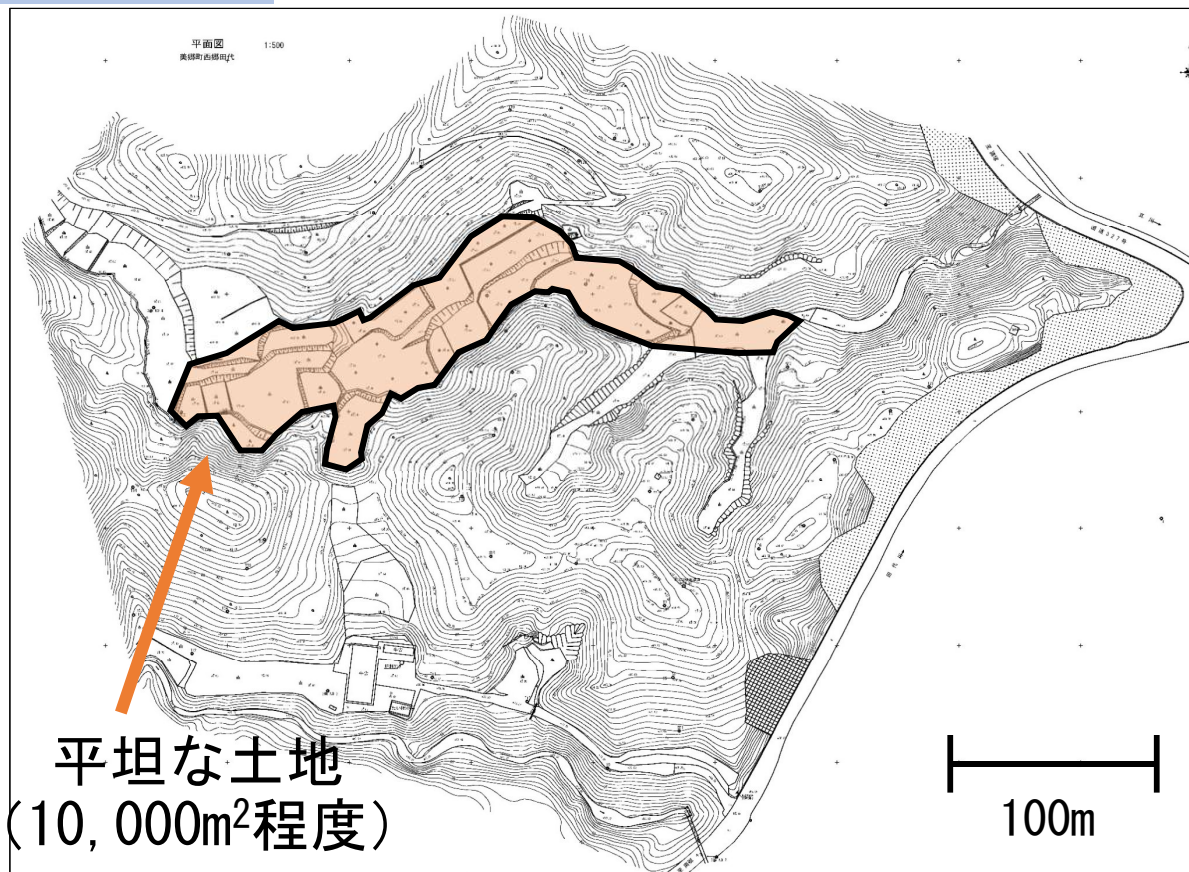
調査項目	令和5年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
測量調査	終了											
地質調査		終了										
気象調査	実施中											
景観調査		終了										
排水先調査		終了										

2. 予備調査結果の中間報告

● 測量調査

最終処分場の必要な施設が配置できることを確認しました。

調査結果


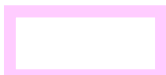






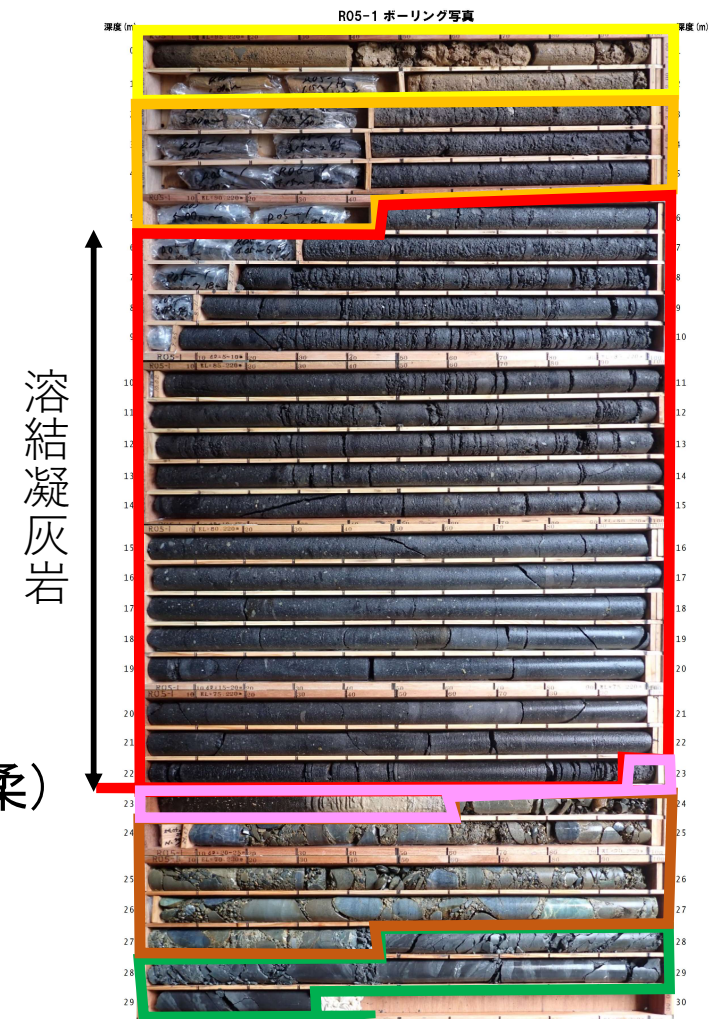
2. 予備調査結果の中間報告

●地質調査

基礎となる岩盤の存在を確認することができました。

- 阿蘇山の噴火による火砕流が冷えて固まった溶結凝灰岩（ようけつぎょうかいがん）が分布していました。
- 溶結凝灰岩は非常に硬く、基礎となる岩盤として使用可能であることがわかりました。
- 岩盤は深いところで15m連続していました。

	: 粘土、砂		: 溶結凝灰岩 (微柔)
	: 火山灰		: 砂、礫
	: 溶結凝灰岩		: 頁岩



2. 予備調査結果の中間報告

● 気象調査



写真2 気象調査状況（周囲のネットは鳥獣からの保護用に設置）

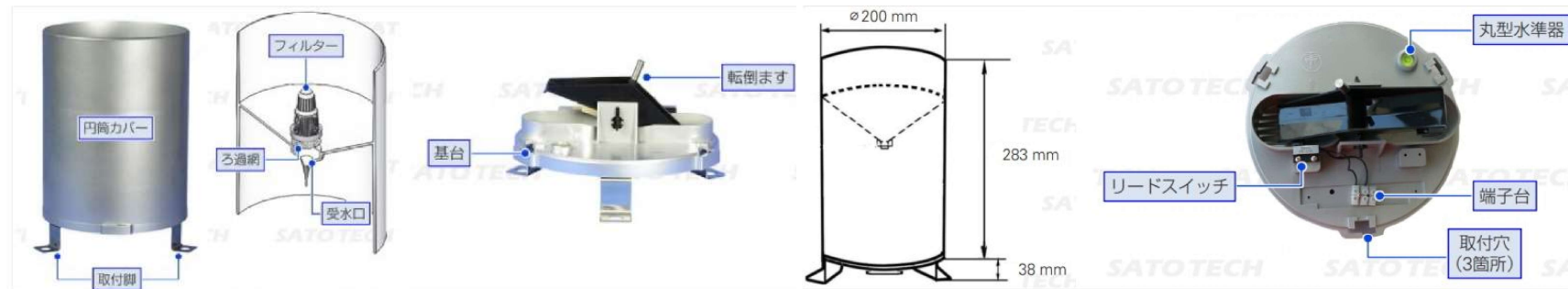


図2 雨量計概要図

2. 予備調査結果の中間報告

● 気象調査

データの欠測も無く、調査を実施できています。

調査結果

2023年4月から7月までの建設候補地内における降水量データを図1に示します。この期間での1日あたりの最大雨量は204.5mm/日でした。

気象調査は2024年3月まで調査を継続し、施設規模を計画する基本設計における基礎資料とします。

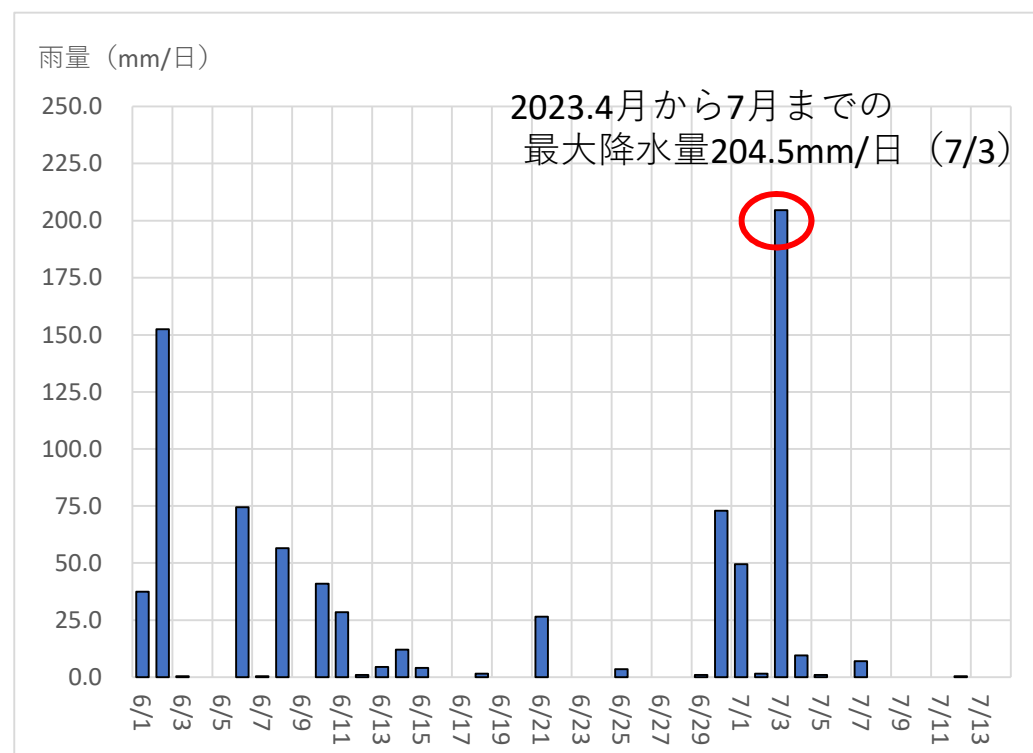
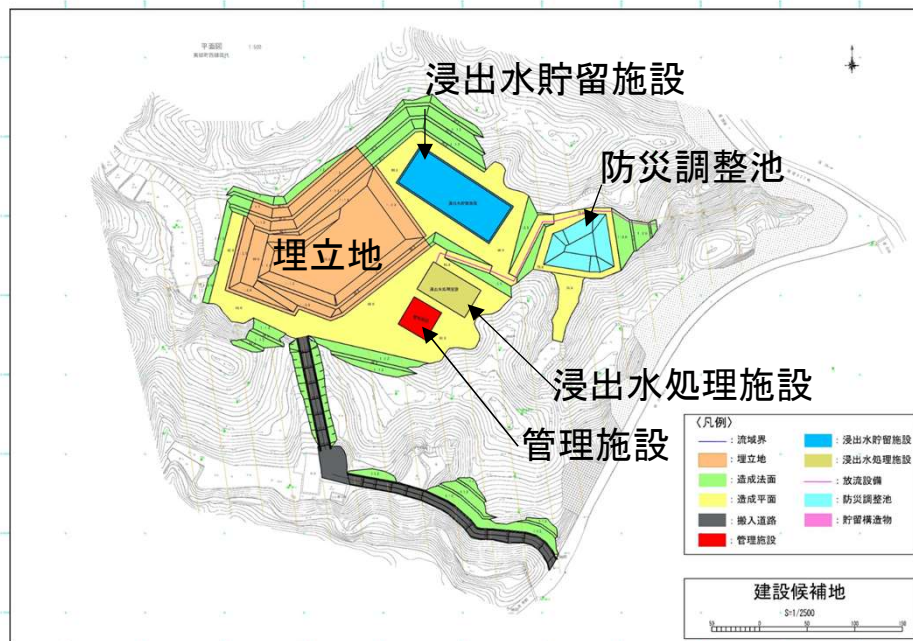


図1 建設候補地における降水量

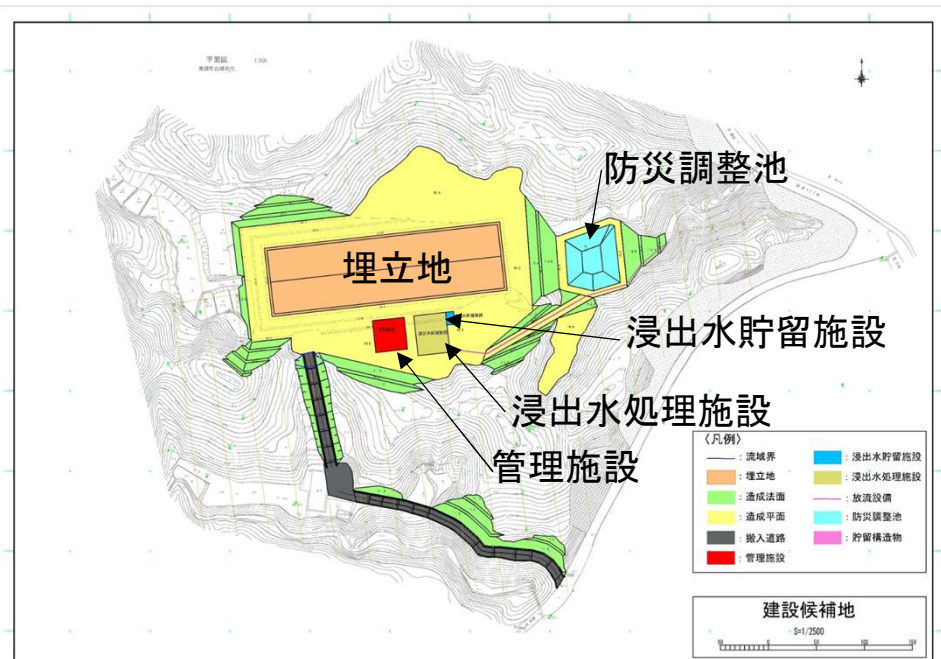
2. 予備調査結果の中間報告

● 施設配置計画

測量、地質、気象調査結果を反映した施設配置計画



オープン型最終処分場
施設配置計画図



被覆型最終処分場
施設配置計画図

※施設配置は今後変更となる可能性があります。

2. 予備調査結果の中間報告

● 景観調査

国道327号線や町道103号線から埋立地は見えないことがわかりました。田代川対岸からは搬入道路の一部が、耳川対岸の牛舎からは埋立地の一部が見える事がわかりました。



地点①：国道327号線
(日向市方面から)

地点②：田代川対岸

地点③：町道103号線

地点④：国道327号線
(諸塚村方面から)

地点⑤：耳川対岸牛舎

2. 予備調査結果の中間報告

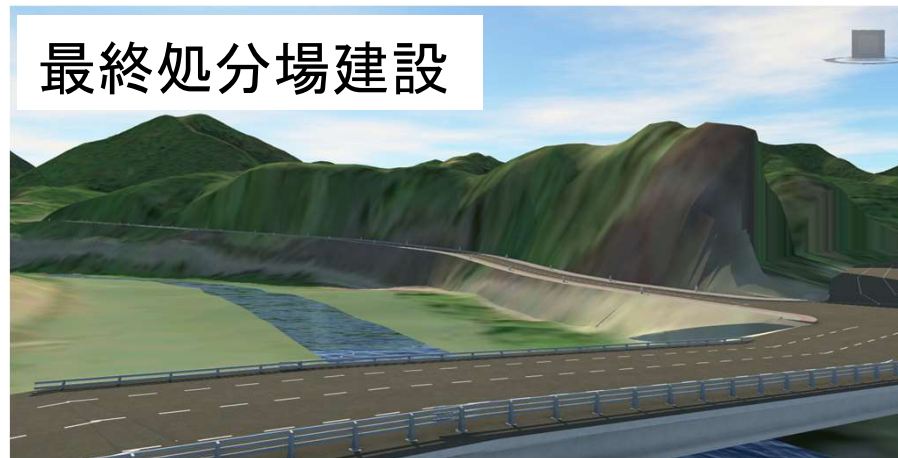
● 景観調査

地点①：国道327号線（日向市方面から）

現状



最終処分場建設



地点②：田代川対岸

現状



最終処分場建設

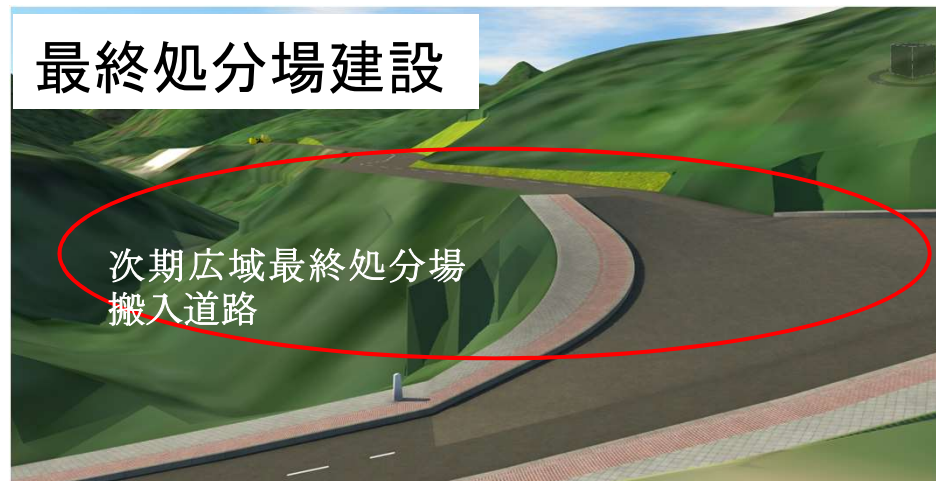


次期広域最終処分場搬入道路

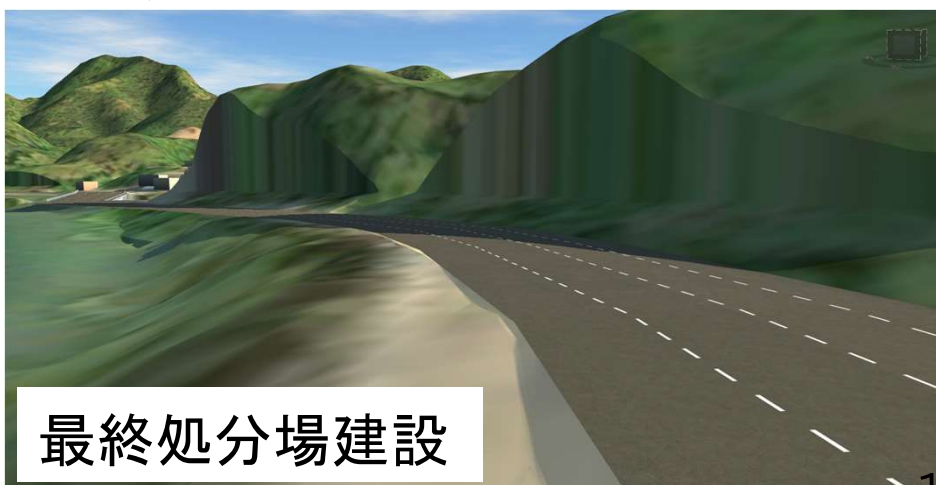
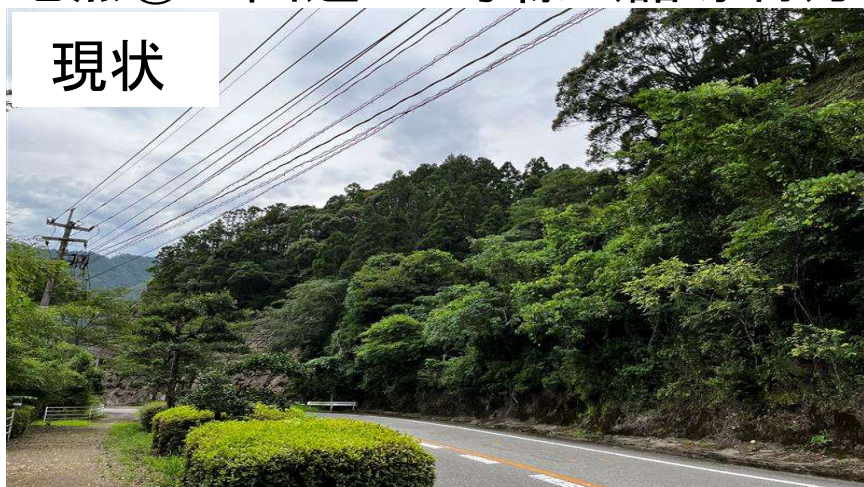
2. 予備調査結果の中間報告

● 景観調査

地点③：町道103号線



地点④：国道327号線（諸塚村方面から）



2. 予備調査結果の中間報告

● 景観調査

地点⑤：耳川対岸牛舎

現状



最終処分場建設（オープン型）



最終処分場建設（被覆型）

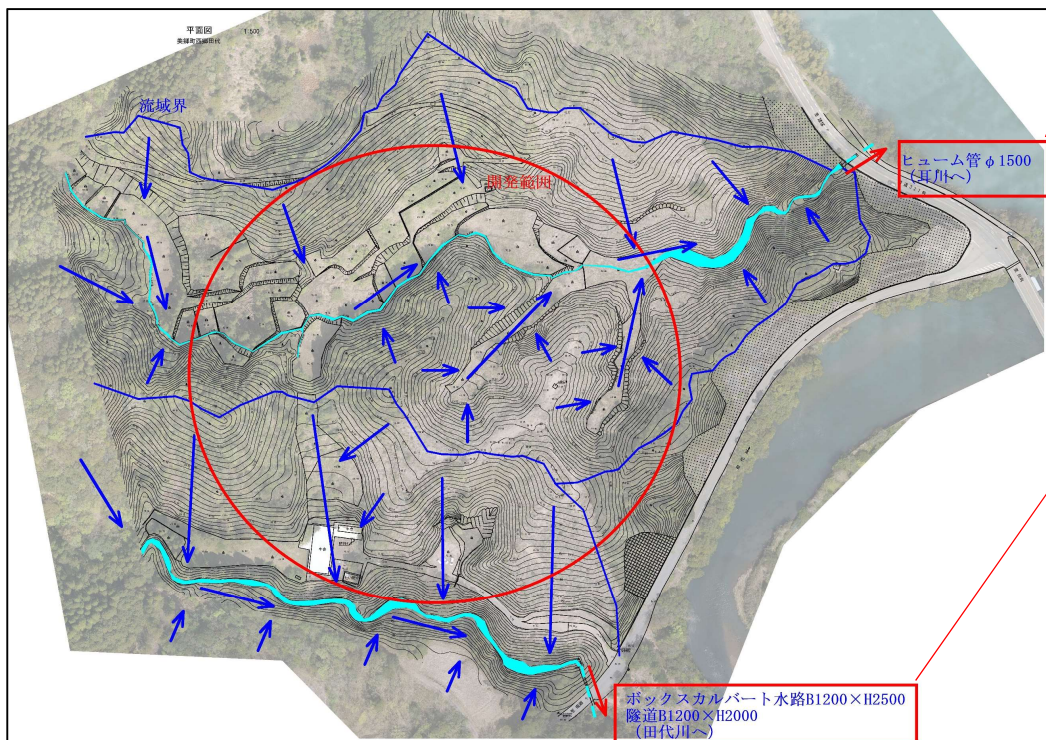


2. 予備調査結果の中間報告

●排水先調査

建設候補地では耳川及び田代川に排水される流域が存在することがわかりました。施設配置計画時では流域を変えず、大雨時も調整池を設けることで下流に影響が無いような排水計画とします。

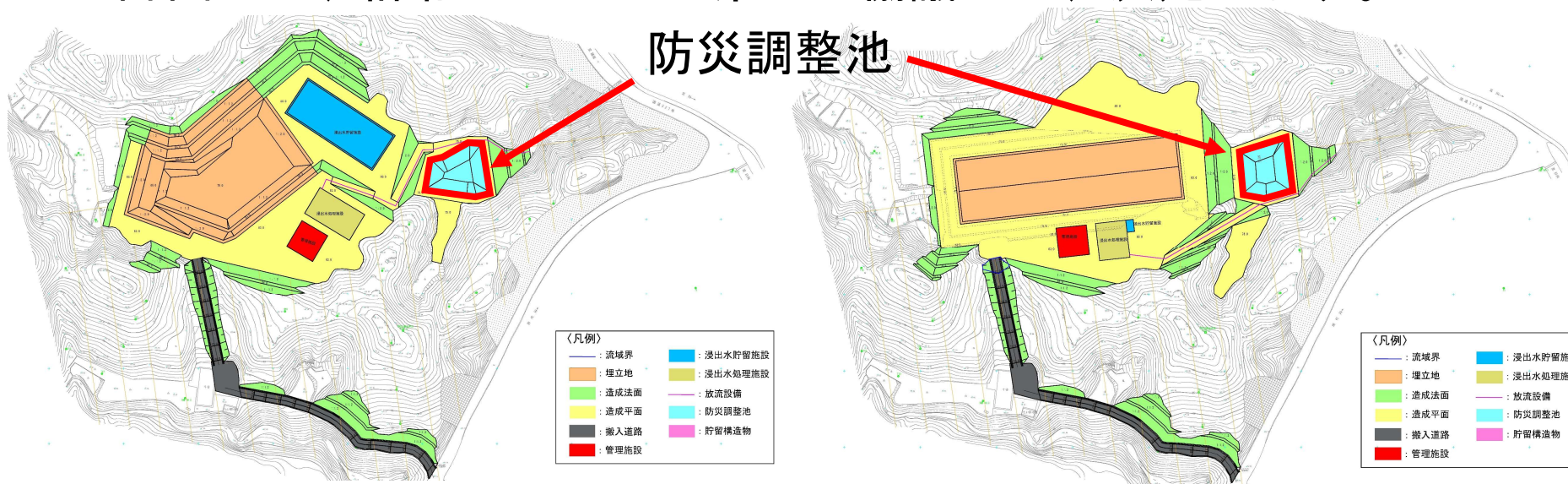
調査結果



2. 予備調査結果の中間報告

●排水先調査

- ・ 防災調整池を敷地の下流側に設置し、雨水が一気に流れないようにする計画とします。
- ・ 埋立地から出る水（浸出水）は適切に処理し、耳川に排水する計画とし、詳細については県との協議の上、決定します。



オープン型の施設配置例

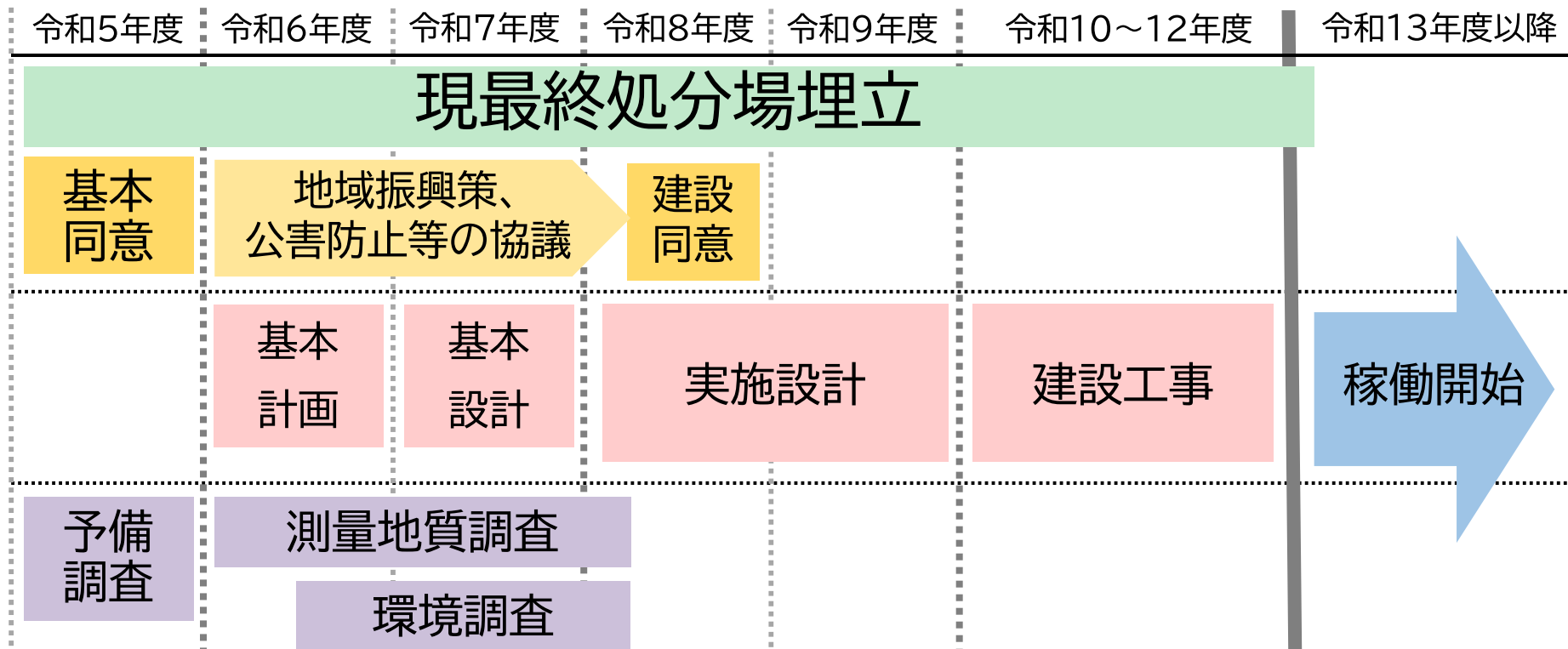
被覆型の施設配置例

※施設配置は今後変更となる可能性があります。

3. 事業スケジュール

令和13年度以降からの埋立開始に備えるため、段階的に計画設計、各種調査を計画しています。

(現時点でのスケジュールです。)



4. 地域振興策について

地域振興策とは、

- 次期広域最終処分場基本構想において、施設整備のコンセプトに「地域との融和」を掲げています。次期広域最終処分場が皆様に受け入れて頂けるように、施設整備の一環として、花水流地区の地域振興につながる事業のことを言います。
- 地域振興策の内容は、協議において決めたいと考えています。

4. 地域振興策について

地域振興策の内容と実施時期は、基本同意後から協議を開始し、地域振興策の内容をまとめた協定書を締結した上で実施する計画です。

項目	内容
・ 対象地区	花水流地区
・ 事業内容	協議を行い協定書としてまとめる
・ 実施時期	協定書の締結後から実施
・ 事業費の上限額	1億6,500万円

5. 基本同意について

- 建設候補地に次期広域最終処分場を建設することを受け入れて頂き、令和6年度以降から本格調査（測量地質調査、環境調査）を実施することについて、基本同意として確認させて頂きます。
- 確認方法は、花水流地区での取り決めに従い、9月に確認をさせて頂ければと考えています。

皆様のご理解をよろしくお願いいたします

問い合わせ先

日向東臼杵広域連合 業務第1係

美郷町 町民生活課

電話：0982-53-3401

電話：0982-66-3604

ファックス：0982-52-7889

ファックス：0982-66-3137

日向東臼杵広域連合ホームページのお問い合わせフォームからも
ご意見をお送りいただけます

アクセス方法 [その①](#)

携帯、スマートフォンから
下のQRコードを読み取って
アクセス



アクセス方法 [その②](#)

下記のURLを入力して
アクセス

<http://hyuga-kouiki.jp/fmb.html>

上記お問い合わせページでは、これまでの委員会や住民説明会の資料、会議録も公表しています。ぜひご覧ください。